

青山学院大学大学院

年度	2026
研究科	教育人間科学
専攻	心理学（臨床心理学コース）
課程	博士前期
入試種別	一般入試(秋)
試験科目	専門 A
科目詳細	臨床心理学および心理学の研究に関する論述
解答区分（該当に○）	解答 ・ 解答例 ・ 評価基準 ・ 具体的な出題意図 ・ 解答のポイント ・ 略解

設問（1）出題意図

本設問において、解答用紙5行分（約200～250字程度）の限られた字数の中で、研究の構造および要点を簡潔にまとめ、伝える力を評価するものである。心理学研究においては、研究目的・研究対象・研究方法の3点を明確に示すことが、研究の妥当性（臨床的妥当性を含む）を担保する基盤となる。本設問では、受験者自らが実施した研究のまとめ（卒業研究など）か、あるいはこれから取り組む修士論文の研究計画の内容について、研究デザインの基本構造を理解しているかを確認するとともに、字数の制約を設けているのには情報の取捨選択や論理的整理の能力を測る意図を含む。研究の核となる問いを明確にし、それに整合的に対応する内容を端的にまとめることは、研究遂行能力だけではなく、学術的文章作成の基礎力を総合的に問うものである。

設問（2）

本設問は、受験者が自身の研究テーマを理論的背景と先行研究の流れの中に適切に位置づけ、その研究がどのような学術的・実践的価値を持つのかを論理的に説明できるかを評価することを目的としている。心理学研究として、自身の研究がどの理論枠組みに基づき、どのような先行研究を踏まえて論じられているのかを明確にすることが、妥当性・新規性・独自性、そして研究の社会的意義を示すことになる。また、研究倫理の理解については、研究者と対象との関係性を的確に捉えることから始まり、特に人を対象とする研究の場合での研究参加者の権利保護、説明責任、データ管理の適切さ確保といった、心理学を学ぶ者に不可欠な基本的態度を問う。研究遂行上、懸念されるリスクや負担についてどのように予測し、対応する姿勢と技術があるかも含めて総合的に判断する。

解答では、まず主要理論を簡潔に示し、次に代表的な先行研究の知見と未解明の課題を整理する。そのうえで、自身の研究がどのような新たな視点を提供するのかを述べて、研究の意義を明確に主張できると良い。倫理的配慮を含めた理論から研究遂行までを具体的に示し、一貫した構成で説明することが求められる。

青山学院大学大学院

年度	2026
研究科	教育人間科学
専攻	心理学（臨床心理学コース）
課程	博士前期
入試種別	一般入試（春）
試験科目	専門 A
科目詳細	臨床心理学および心理学の研究に関する論述
解答区分（該当に○）	解答 ・ 解答例 ・ 評価基準 ・ 具体的な出題意図 ・ 解答のポイント ・ 略解

■設問（1）

出題意図と評価基準：

本設問は、限られた字数（解答用紙5行、約200～250字程度）の中で、研究の構造および要点を簡潔にまとめ、伝える力を評価するものである。心理学研究においては、研究目的・研究対象・研究方法の三点を明確に示すことが、研究の妥当性（臨床的妥当性を含む）を担保する基盤となる。本設問では、受験者自身が実施した研究（卒業研究など）またはこれから取り組む修士論文の研究計画について、研究デザインの基本構造を理解しているかを確認する。また、字数の制約を設けることで、情報の取捨選択や論理的整理の能力も評価する。研究の核となる問いを明確にし、それに整合する内容を端的にまとめることは、研究遂行能力に加え、学術的文章作成の基礎力を総合的に示すものである。

■設問（2）

出題意図と評価基準：

本設問は、受験者が自身の研究テーマを理論的背景および先行研究の流れの中に適切に位置づけ、その研究がどのような学術的・実践的意義を持つのかを論理的に説明できるかを評価することを目的とする。心理学研究として、自身の研究がどの理論的枠組みに基づき、どのような先行研究を踏まえて構想されているのかを明確に示すことが、研究の妥当性・新規性・独自性、および社会的意義を示すことになる。また、研究倫理の理解についても評価の対象とする。研究者と研究対象との関係性を的確に把握することに始まり、研究参加者の権利保護、説明責任、データの適切な管理など、人を対象とする心理学研究を行ううえで不可欠な基本的態度を備えているかを確認する。さらに、研究遂行に伴うリスクや負担を予測し、適切に対応する姿勢と技術を備えているかについても総合的に評価する。

解答のポイント：

解答では、まず研究主題に関する主要理論を簡潔に示す。次に、代表的な先行研究の知見と未解明の課題を整理する。そのうえで、自身の研究がどのような新たな視点や知見を提供しうるのかを述べ、研究の意義を明確に主張することが求められる。さらに、倫理的配慮を含め、理論的背景から研究遂行に至る内容を具体的に示し、一貫した構成で説明することが求められる。